

白浜海象観測所における 2003 年度の特定観測(SOO-2003)

芹澤重厚・加藤 茂・仁木将人・山下隆男

2003 年夏期に白浜観測所では、ルーチン観測（観測塔およびその周辺での波浪，風向・風速，水温，潮位，流向・流速）に加えて，以下の特定観測を実施した．

1．固定点における連続観測

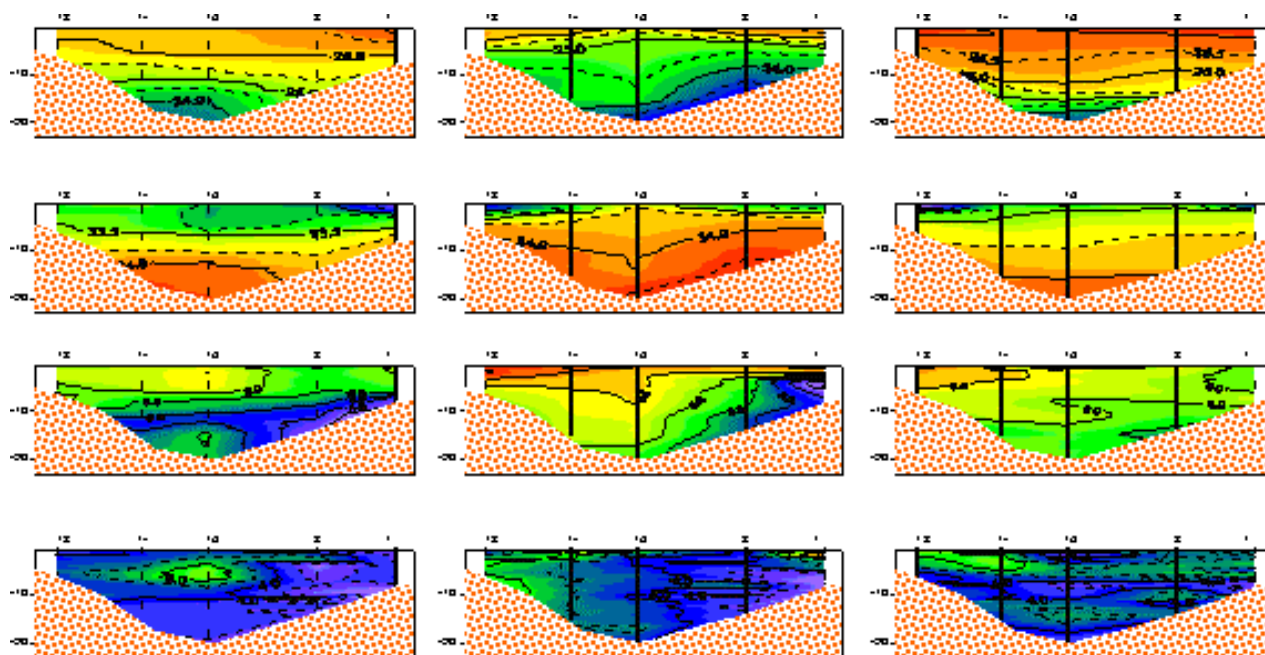
2003 年 7 月 7 日～8 月 4 日の間，午前 9 時に近畿大学水産研究所の養殖栈橋の先端（水深約 9m）において CTD（Conductivity-Temperature-Depth）センサー SBE-25（Sea Bird Electronics 社製）による塩分，水温，溶存酸素，クロロフィル a および透過度の鉛直分布計測を行った．また中層（3m）で海水を採取し，植物プランクトン個体数の計数を行った．同地点での植物プランクトン組成との比較のため，田辺湾湾口並びに湾中央においても水深 3m 付近で採水し，植物プランクトン個体数の計測を数回行った．

2．広域観測

田辺湾内および湾口付近に 12 の観測点を設定し，CTD による広域観測を計 15 回実施した（2003 年 7 月 7 日，11 日，15 日，16 日，17 日，18 日，21 日，22 日，24 日，25 日，27 日，29 日，31 日，8 月 1 日，4 日）．CTD 観測と並行して栄養塩に関しても，広域観測を行った 12 測点の中から 6 測点を選び，計 4 回（2003 年 7 月 18 日，22 日，25 日，8 月 1 日）実施した．

3．ADCP による平均流観測

観測塔の沖合約 100m 地点（水深約 30m）に ADCP を設置し，湾口部における平均流観測を実施した．データ収録には専用ケーブルを用いて，観測塔での real-time 収録を行った



観測船を使った CTD による広域観測結果（水温，塩分，溶存酸素，クロロフィル a）